

# 第17回絆づくりこうなん実行委員会 会議要旨

日時：平成24年11月20日（火）午後1時30分～3時

場所：市民・協働ステーション（情報センター2階）中会議室

**議題** (1)「第3回 この指とまれ 絆づくりカフェ」について  
(2)次年度の以降の新企画について  
(3)その他

## 1.「第3回 この指とまれ 絆づくりカフェ」について

- ・「ふくし江南ふれあいまつり」は、午前中から開催されるため、「絆づくりカフェ」も午前中からパネル展示などで対応できないだろうか。
- ・絆づくり実行委員会の企画も他の企画にあわせるべき。  
⇒午前中は「市民活動団体紹介コーナー」を設置していく。パネルの出展団体については募集せず、個別に依頼していく。依頼団体は、上奈良気ままサロン、バングラデシュ教育支援の会、ローズ・リボンなど5団体程度とする。
- ・パネルの出展団体には、「ふくし江南ふれあいまつり」側から謝礼2千円が支払われる。
- ・可能な限り前日に準備する。（\*前日準備は午後2時～5時）
- ・午前中はローズ・リボンにフィットネス講座を、午後はバングラデシュ教育支援の会にワークショップをお願いする。タイムスケジュール、内容等もそれぞれにお任せする。
- ・団体PR、フィットネス、ワークショップなどの必要な備品として、マイク、スクリーン、プロジェクターを用意する。
- ・ワークショップの参加の有無に関わらず、お茶を飲みながら話してもらい交流をしてもらえればと思う。
- ・各団体にPRタイムとして10分～15分設ける。
- ・団体PRは、1つ1つの団体の発表が短くならないように最大2団体までにする方が良いと思われる。
- ・ワークショップの開催時間は60分。
- ・午後の「絆づくりカフェ」では、バングラデシュで親しまれているお茶「チャイ」を作り、お菓子と一緒に食べてもらうことで、バングラデシュのことについて少しでも興味を持ってもらえるようにしたい。
- ・インスタントコーヒー、紅茶、お茶、チャイなどを揃え、おもてなししたい。

- ・ Bangladesh の商品の販売の可否を「ふくし江南ふれあいまつり」の実行委員会に確認する。（＊可能との回答）
- ・ お茶や会場飾りつけなどの経費についても、「ふくし江南ふれあいまつり」の実行委員会に確認する。（＊1 出展団体につき、2 千円を支給する。例えば、5 団体なら1 万円になる。出展団体間で調整し、その中で必要な経費に充ててほしいとの回答）
- ・ 絆づくりカフェの宣伝に関しては、実行委員と事務局で協力して行っていく。

### ○スケジュール

9時00分 集合、準備

9時30分 開会式

NPO活動紹介パネル展示&フィットネス

(BESS、上奈良サロン、ローズ・リボン、他)

12時00分 午後の設営、終了後昼食

パネル展示(担当者あり)は15時30分まで継続

13時00分 交流会スタート

13時30分

Bangladesh 教育支援ワークショップ

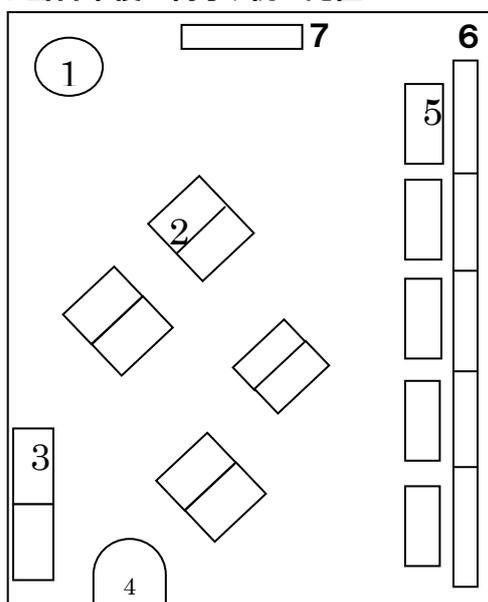
14時30分

15時00分

団体PR(上奈良サロン、ローズ・リボン)

15時30分 終了、片付け

### ○当日午後の椅子、机の配置



1. マイク、スピーカー
  2. 机・椅子(交流・ワークショップ用)
  3. お茶、ポット
  4. 出入口
  5. 団体のパンフレット置き場
  6. 展示パネル
  7. スクリーン
- ＊パネル5台、机15脚、椅子40脚

## 2. 次年度の以降の新企画について

- ・前回の実行委員会で出たアイデアをもとにした「絆づくりファイル」について、事務局 から説明がありました。
- ・登録団体のカテゴリー別に集ってもらい、話し合いを行っても良いのではないかと。
- ・全登録団体が年に1度は集まるものがほしい。大勢集まれば、会議の運営はワークショップ形式になる。
- ・「この指とまれ 絆づくりカフェ」でも、全団体に呼び掛けてきたが、とても全団体からの参加者は難しい。まず、小さなところから着実に広げていく。
- ・今までのPRチラシが、“できれば来てください”といった感じのものであった。各団体1名以上は参加してもらうように呼びかけていくべきではないかと。
- ・いろんな形の「絆づくり」があってもいい。

○次回以降も、検討していく。

## 3. その他

### (1) 事業型 NPO 講座

- ・事務局より、ワークショップバスツアーについて紹介がありました。

### (2) 次回実行委員会

- ・日 時 1月15日(火) 午後1時30分
- ・場 所 市民・協働ステーション(地域情報センター2階)

傍聴は自由です。お気軽にお越し下さい。